

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「未来を見据えながら、地域・企業・人々の暮らしをよりよくするために貢献する企業」を経営方針に掲げ、まずは顧問先等の未来を見据えた取り組みを支援する事業者であることを再認識し事業活動を行う。特に、産業と技術革新の支援を行う。今後益々積極的に社会課題の解決に取り組む。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	プラスチック商品の利用削減による脱プラスチック化を推進する。	プラスチック商品の利用率 2023年50%→2026年に40%
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	事業継続力強化計画の申請(九州経済産業局)と認定取得を本県内の各事業者に促す。	事業継続力強化計画申請と認定 2023年7件→2026年10件
☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	県外のみならず、県内の顧客へのウェブ打ち合わせを積極的に推進して、CO2排出抑制を図る。	非対面による打ち合わせの推進 2023年20件→2026年35件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

多くの顧客へ最新かつ確かな情報を提供し、未来見据えた持続可能な会社・強い企業づくりのためのマネジメントを行う。特に、当事務所ではクライアントの産業と技術革新の支援を行っている。また、企業内部においても皆が働きやすい職場環境整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	脱プラスチック化の推進 プラスチック商品の利用削減	2021年100%を2023年50% に削減する。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	業務で利用する事務用品や日常で使用する商品を脱プラスチック商品を使用したことで目標を達成することが出来た。	2023年50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	事業継続力強化計画の推進活動を行う 本県内の各事業者に当該認定の取得を促す	本県内の各事業に当該認定の取得を促す。2021年3件認定実績を、2024年10件を目標に推進活動を行う。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2024年3月までに自社での認定を予定していたが、業務量の関係で未達となってしまった。また、各事業者への当該申請取得の促進を行ってきたが「熊本地震」直後にあった災害に対する危機感や関心が薄れて来たことにより取得する事業者が減少し目標達成に至らなかった。	2024年7件申請
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	非対面の打ち合わせの推進 県外のみならず、県内の顧客へのウェブ打ち合わせ数を増加させる	2021年5件実績を2023年20件 に増加させCO2排出抑制を図る。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	顧客からの電話アポイント時などにウェブの打ち合わせが可能か確認をし、ウェブ打ち合わせを促進する活動を行った結果、目標を達成することが出来た。	2023年22件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。